

ワイヤレスジャパン 2017 : 自社開発ゲートウェイの他、開発中の製品を出品

- 発表済みの LoRaWAN™ 対応モジュール BVMLRS923N52S に加え、新開発のモジュール及び製品を展示
- 自社開発の LoRaWAN™ 対応ゲートウェイ及びトラッキングデバイスを展示
- 世界初、2.4GHz LoRa & BLE 超小型 (約 12x12mm) コンボモジュールを展示
- その他、現在開発中の LoRa 関連製品群に加え、ソリューションパートナー様と協力した実働デモも実施



LoRaWAN™ 対応ゲートウェイ



LoRaWAN™ 対応トラッキングデバイス

株式会社 Braveridge (本社：福岡県福岡市西区、代表取締役社長 吉田剛、<http://www.braveridge.com/>、以下 Braveridge)は、5/24~26 に開催されるワイヤレスジャパン 2017/ワイヤレス IoT EXPO 2017 (リックテレコム様主催、会場：東京ビックサイト西 1 ホール) において、“LoRa パビリオン”内に出展し、既に発表した LoRaWAN™ 対応モジュール「BVMLRS923N52S」の他、現在開発中の LoRa 関連製品群を展示いたします。

LoRaWAN™ は、LPWA (Low Power, Wide Area) の一つとして、IoT/M2M 向けに注目されている通信技術です。弊社は LoRa Alliance 設立初期から加盟し、SEMTECH 社様や Nordic semiconductor 社様にもご協力頂き、独自に技術開発を行って参りました。

これまでのBLE開発経験を元に Nordic semiconductor 社製 Bluetooth Low Energy (BLE) 用 SoC チップ「nRF52832」の S132 Soft Device にて動作する LoRa スタックを独自に開発し、SEMTECH 社製 RF チップをコントロールします。

(このスタックはライブラリとして提供する予定であり、これまで BLE を使った開発をされてきた方にとっては、そのノウハウを活かしたデバイスの開発が可能になります。)

この LoRa と BLE の混載は、BLE 搭載のメリット (スマートフォンや PC を経由した App との通信、OTA によるファームウェアアップデートなど) を活かした商品設計を可能に致します。

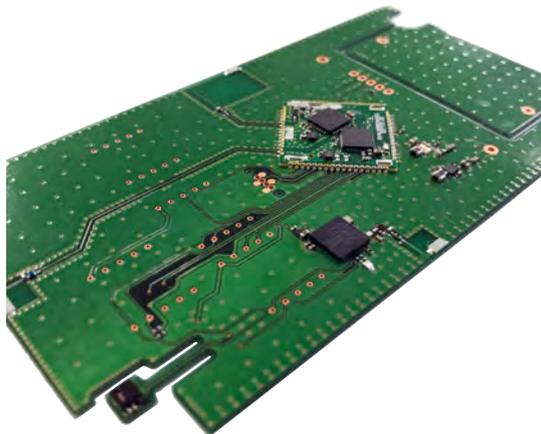
この度の出展では、自社開発ゲートウェイやトラッキングデバイス以外にも BVMLRS923N52S を搭載した評価キット「BV-EVK-LR923N52S」や 2.4GHz LoRa チップ「SX1280」を使ったコンボモジュール「BVMLR24N52WS」、更には開発中の商品の展示も行っており、皆様のご意見も伺いながら、今後の商品開発にフィードバックしていきたいと考えております。

また、弊社ブース内でソリューションパートナー様である株式会社 ACCESS 様及び株式会社レキサス様にご協力頂き、弊社デバイスを使った実働デモを行っております。

【デモ内容】

株式会社 ACCESS 様	広域所在管理ソリューションデモ
株式会社レキサス様	ビル空調制御コンセプトデモ

その他出展製品



BVMLRS923N52S 搭載評価キット
BV-EVK-LRS923N52S



2.4GHz LoRa + BLE コンボモジュール
BVMLR24N52WS

デバイスパートナー

本モジュール/製品の開発はデバイスパートナー様の多大なご支援により実現しております。 (敬称略、ABC順)



本件に関する問い合わせ先

株式会社 Braveridge 開発営業部

電話 092-834-5789

E-mail: info@braveridge.com